

# 3/22 発売 婦人公論

「歯科団

2012 注目の名医たち

●永久保存版

歯科医療特集



院長 歯学博士 長谷川 功

●プロフィール (はせがわ・いさお)

1992 日本歯科大学歯学部卒 / 同大学歯学部口腔外科学科 / 2006 日本歯科大学附属病院口腔外科学科医長 (同附属病院心療科診療センター併任) を経て 2011 年 6 月より現職

■日本歯科大学口腔外科学科非常勤講師



外歯科の臨床経験豊富な医師の元

長谷川歯科医院  
武藏野インプラントセンター

東京都武蔵野市 (JR三鷹駅より関東バス「武蔵野営業所」徒歩 2 分)

## 大学病院の口腔外科で豊富な臨床経験 診断と計画の熟考を要すインプラント

大学病院の口腔外科医長として長く勤務し、臨床経験の豊富な長谷川功院長が後を継ぎ、地元での半世紀を超える実績に加え更に多くの方の歯の健康を守る態勢を整えたのが、東京都武蔵野市にある『長谷川歯科医院』。同院長は、特にインプラント治療では実績豊富で、大学病院時代の患者さんがわざわざ探しで同院を訪れるそうです。

### 治療のポイントは診断力

「父は今でも、地域の学校の校医や介護老人保健施設などの協力医として活動していますが、口腔外科の手術などは私が行なっています。大学に残る手は当院を信頼して頼ってくださっている患者さんでした」というのは 20 年間勤めた大学病院を昨年退職したばかりの院長です。医長としていろいろな患者さんを治療してきましたが、「最

近では、50 ~ 60 代の女性に多くストレスやうつ病が原因の舌痛症などを扱う心療科や、若い方でもかかる睡眠時無呼吸症候群やいびき等も歯科の領域として扱われるようになりました。初めは歯とは関係ないと思われる方が多いのですが、そんな症状でお悩みの方はこの機会にご相談下さい」とのことです。そして歯科医としては「大学ではいろいろな機器を使い様々な症例を扱つきましたが、治療のポイントは診断力にかかっており、残せる歯が残してはいけない歯か?

口腔外科の経験豊富な医師にインプラントを

「最近では機器の進歩により、口腔外科の経験のない先生でもインプラントをされるようです。手術をすれば、頸の歯肉ばかりか骨にも手をつけなければなりません。未熟な技術で神経や血管などを傷つければ障害を起す危険もありますし、歯肉を開いて骨を削れば感染等の危険性へも対処しなくてはなりません。診断と計画を入念に練り上げ、治療も細心の注意を払って正確にしなければならず、歯科治療のなかでも高度な治療のひとつです。口腔

予後も見越した正確な判断を下せるか

患者さんの状態や希望に応じ入れ歯治療にも力を入れる

「ただ、持病等の問題でインプラント治療では抜歯を依頼される場合が多いので、診断力が要求されます。インプラントは診断と使い方を間違わなければ大変よいものなので、不適切な治療でインプラントに偏見を持たれるのは非常に残念なことです」。

### CLINIC data

■名 称 長谷川歯科医院  
武藏野インプラントセンター  
■URL <http://www.hasegawa-dc.info>  
■診 療 09:00-12:30/14:00-18:00/18:30-21:00  
\*火曜日は 18:00 で終了  
\*土曜日は 09:00-12:30/14:00-17:00  
■休診日 木曜・日曜・祝祭日  
\*祝日のある週の木曜日は診療  
■料 金 インプラント標準価格 30 万円/本(税別)  
上部構造含む。保険適用外。  
■所在地 東京都武蔵野市緑町 1-4-5  
■アクセス JR 三鷹駅より関東バス「武蔵野営業所」下車徒歩 2 分  
■電 話 0422-52-1251

三鷹 長谷川歯科医院 検索